

住所 〒251-0873 神奈川県藤沢市みその台1-4

電話 0466-81-3333

FAX 0466-81-4025

URL <http://www.misono.jp/>

帰国生受け入れ開始年度 帰国生入試は2014年度より開始(現在の高3)

2019年度帰国生在籍数 中学1年:6(3)人 中学2年:6(3)人 中学3年:6(2)人 高校1年:9(5)人 高校2年:7(0)人 高校3年:9(5)人 ※( )内は帰国生のうち帰国生入試による入学者です。

帰国生のための部署/担当 入試広報部(転入編入は教務部)/入試広報部長 鐵尾千恵 先生(ctetsuo@misono.ac.jp)

帰国生入試について					
出願資格・条件	2007年4月2日～2008年4月1日に生まれた女子				
出願書類	本人の海外在留証明書または、海外在学最終学年の成績表コピー(原則) その他志願書等はweb出願時の提出です。				
過去3力年の応募状況 (中学入試)		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	9	8	8	3
	2018年	11	8	7	3
	2017年	13	11	8	2
帰国生の編入試験について					
出願資格・条件	海外からの一家転住者 中学1年～高校1年前期(7月)				
出願書類	転編入学願書(本校指定)・在学証明書・成績証明書(通知表写しでも可)				
募集	中1～高1の前期まで、相談の上随時試験を実施します。 試験は国語・数学・英語と保護者同伴面接です。				
帰国生に対する配慮					
ホームルームクラスは国内生と同じです。聖園女学院は生徒と教員の距離が近くアットホームな雰囲気の学校ですので、帰国生にとっても自分の居場所が見つけれられる学校だと考えています。それぞれの経験をもつ入学生が互いを認め合い高め合って成長してほしいと願っています。					
帰国生への学習指導					
帰国生・国内生の区別なく、必要に応じて補習や個別指導を行っています。2019年5月より、女子大学生メンターの指導が受けられる「放課後自習支援プログラム」も開始しました。学習習慣の確立のためにも、苦手を克服するためにもぜひ活用してください。また外国語(英語)学習については、取り出し授業を行っています。英語圏の帰国生であっても文法やライティングなど、それぞれに得意不得意があります。取り出し授業では一人ひとりの課題を見極め、ネイティブ教員と日本人教員が連携してきめ細やかにサポートしています。もちろん英語の学習が初めての生徒には、基礎からしっかり学ぶことができる環境も整っています。					
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと					
筆記試験は(計算力確認試験と日本語の作文)または(計算力確認試験と英語の作文)です。いずれにしても「作文」がありますので、まずは日ごろから様々な出来事にアンテナを張り、「自分はどうか」「自分には何が出来るか」を考える習慣をつけてください。この習慣は中学入学後も役立ちます。また共通科目として「計算力確認試験」がありますので、計算の練習をコツコツ積み重ねておいてください。過去問題は学校ホームページからご覧いただけます。					
帰国生の卒業後の進路・進学状況について					
帰国生入試を開始してからまだ6年目のためまだ進学実績は出ていませんが、過去に一般入試で入学した帰国生は上智大学外国語学部などに進学しています。					
留学制度や海外大学進学支援体制について					
<p>聖園女学院には3つの海外研修プログラムがあります。</p> <p>1)カナダ研修(高校1年夏休みに2週間)希望者。ウインザー市で実施。1家庭につき生徒ひとりです。午前中は語学学校で英語学習、午後は各種プログラム(ウインザー大学での実習・博物館見学・ボランティア活動など)</p> <p>2)ニュージーランド中期留学(中学3年1月～3月)希望者・選考あり。オークランドで実施。最初の2週間は語学学校に通い、その後はホームステイをしながら現地カトリック女子校に通う。ホームステイは1家庭につき生徒ひとり。</p> <p>3)ニュージーランド1年留学(高校1年1月～高校3年11月)希望者・選考あり。ネイピアで実施。最初の2週間は語学学校に通い、その後はホームステイをしながら現地カトリック女子校に通う。ホームステイは1家庭につき生徒ひとり。</p> <p>※生徒の一步を後押しするため、支給型の留学奨学金制度を新設しました。</p>					
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ					
<p>「一人ひとりにはかけがえない貴い使命がある」</p> <p>これは学校の創設者ヨゼフ・ライネルスの言葉です、自分という宝石を磨き、自分の使命(ミッション)を見つけるために、聖園女学院では多彩なプログラムを用意して皆さんをお待ちしています。元気な生徒も、少々引っ込み思案な生徒も、リーダータイプの生徒も、縁の下の方力持ちタイプの生徒も、互いの存在を認め合い、それぞれが自分らしく過ごしている学校です。緑豊かなキャンパスにぜひ一度見学にいらしてください。</p>					
帰国生対象の英語教室や各種講座について					
<p>(英語取り出し授業)英語の取り出し授業を実施しています。(英語週6時間のうち4時間)帰国生入試で英語受験の入学生は、無試験で取り出し授業を受講することができます。残りの2時間は一般生と一緒に文法を基礎から固めていきます。</p> <p>(校内留学)(一般生も利用します)ネイティブの専任教諭2名が運営する校内留学の部屋「Misono English Academy」があります。プログラムは週替わりで、ミニプレゼンテーションの練習や英検の面接練習なども行います。特に海外留学出発前後の生徒はリスニング・スピーキング力をさらに磨くために通い詰めています。</p>					